

スピリチュアル相談

by 魔女ともえ

Q 先日…母が亡くなった際に友人から「こんな言い方はあれけど…ピンピンコロリでよかったわねえ。うちなんて10年も介護して…最期は認知症で…弄便行為もあって…本当に大変だったのよ」と言われました。彼女の苦労は解りますが、母を突然失って悲しみに暮れている私に向かって「よかったわね」という言葉は不適切な気がします。

A 自分にとっての理想の死に方に関して行われたあるアンケートでは、2003年はピンピンコロリ (PPK) を望む人が65%、2017年には78%と増加傾向にあり、“介護で人に迷惑をかけたくない”というのが理由だそうです。大切な人の死に方に関してはPPKを理想と答えた人の85%が“苦しんで欲しくないから”、という理由を挙げているようで、これらの想いは自分よりも相手に対しての思いやりと言えると思います。

一方、ネンネンコロリ (NNK) という多少寝込んでからの死を希望する方も居て、突然死は死に対しての準備が出来ていないので、多少の猶予を持ちたいとの理由だそうです。更に、医師を対象としたあるアンケートに拠れば、理想の死に方の一位は老衰で、看取りの現場での経験から一番穏やかに死を迎えられている様に見えるから…というのが理由です。因みにある程度の余命が判る為、終活を計画的に出来るから、という理由で癌が二位にランクインしています。

いずれにしても、自分の死に方、及び子供にとってどういう親の最期がベストなのかは、その人それぞれであり、ご友人に悪気はなく、あなたとは違うケースだったので、捉え方が違うのだと思います。

2024年もあなたに愛と光が降り注ぎますように。

注意：魔女ともえが述べる内容は、チャネリングによるひとつのサジェスチョンです。

魔女ともえ

ミステリースクールよりイニシエーションを受けた全米初の日本人魔女。チャネリング、白魔術、過去世リーディング、オーラ診断、浄化などを通じて、人々の幸せをサポート。ヘリと小型機のパイロット免許を持つユニーク魔女。

- Skypeセッション 1時間\$80 / 90分\$115
- メール相談 簡易コース\$15 / 通常コース\$40

魔女ともえのwebページはこちら → www.majotomoe.com